



Title	彙報（1974年10月～1975年9月の研究活動）
Author(s)	
Citation	大阪外国語大学学報. 1976, 37, p. 153-162
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/80600
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

彙 報

(1974年10月～1975年 9 月の研究活動)

I 本期間中に学報のほかに、次の研究誌が発行された。

『野草』16「中国語第一研究室、1974年12月20日」

1. 仙台における魯迅の記録—新出資料紹介—

..... 仙台における魯迅の記録を調べる会

2. 「女師大事件」をめぐる「語絲」と「現代評論」の論争について(上)

..... 細 谷 草 子

3. 魯迅の修学時代(中).....山 田 敬 三

4. 「摩羅詩力説」材源考ノート(その六).....北 岡 正 子

5. 「誓約」というらぎり、.....橋 本 堯

——琵琶記における英雄主義との訣別——

『野草』17(中国語第一研究室、1975年 6 月 1 日)

1. 日中文学交流の一断面——藤枝丈夫氏談話要録および資料——

.....整理・解説 釜 屋 修

2. 李初梨における福本イズムの影響.....斎 藤 敏 康

3. 「女師大事件」をめぐる「語絲」と「現代評論」

の論争について(下).....細 谷 草 子

4. 劉鉄雲と友人たち.....樽 本 照 雄

5. 「摩羅詩力説」材源考ノート(その七).....北 岡 正 子

6. 「仙台における魯迅の記録」訂正表

『評林』XIV(大阪外国語大学法経学会 1975年 3 月15日)

1. 文学博士外山軍治教授年譜、著作目録

2. はじめに.....学長 牧 祥 三

3. 外山軍治先生を送るにあたって.....水 嶋 香東士

4. ペルシア世界におけるトルコ・モンゴルの要素.....勝 藤 猛

5. オーストリア軍とクロアチアの Militärgrenze.....廣 實 源太郎

6. 十六世紀ヴェネツィアの歴史意識.....永 井 三 明

7. ドイツ観念論における神秘主義と形而上学.....大 峯 顕

8. 医者ダンテ論.....池 田 廉

9. 経験法学としての国家機関論.....安 部 濱 男

10. 登記における形式的審査主義.....貝 田 守

11. 運動ならびに温熱負荷時の体温調節について.....辻 忠・松下唯夫

12. Diagnostic de l'économie lao-Premisse de la Planification.....梅 津 和 郎

13. Die Funktion der Vertretungskörperschaft in der Meiji-

Verfassung von 1889 und der Nachkriegsverfassung von 1946 ... R.Neumann

『日本語・日本文化』4(研究留学生別科 1975年 8 月20日)

1. 記念特輯にかえて.....吉 田 弥寿夫

2. H・ボーンネルと今日の日本学の課題……………八 木 浩
 3. 翻訳と文化についての一考察……………春 名 万紀子
 4. 「～ショウ」「～シマショウ」の表現について……………堀 口 和 吉
 5. ロシア語に於ける過去時制の変遷……………生 森 将 人
 6. 連体修飾のシンタクスと意味……………寺 村 秀 夫
 7. 外国人留学生に実施した英語版 UPI-A₃ 型の結果について ……氏 原 寛
 8. ムーニープロブレムチェックリストによる在日外国人留学生の
問題意識……………ロブ, H・エルジ
ンガ(訳・氏原寛)
 9. 敬語の整合性について……………新 井 栄 蔵
 10. あとがき……………生 森 将 人
- 『大阪外大 英米研究』9 (英語学科研究室 1975年 3月31日)
1. 片山忠雄教授退官記念特集号によせて……………林 栄 一
 2. Work Diary にみるオニールの夫婦愛……………田 川 弘 雄
 3. パリントンにおける大統領のイメージ……………大 井 浩 二
 4. 役者・芝居・乞食・道化—『ハムレット』の下部構造……………正 木 恒 夫
 5. On the Lucy Poems ……Seiji Takenaka
 6. イギリス帝国主義成立試論……………中 山 章
 7. 冷戦政策をどうみるか—貝島兼三郎氏の冷戦政策論批判……………斉 藤 勝 弥
 8. 経路を表す前置詞について……………上 野 義 和
 9. Many の叙述用法……………好 田 実
 10. Cynewulf's Elene 試訳(その一)……………金 山 崇
 11. 日本語の「総主文」……………森 塚 文 雄
 12. There-be 構文の本質(1)……………林 栄 一
- 『SPRACHE UND KULTUR』9 (ドイツ語学科研究室 1975年 3月1日)
1. Prof. Wolfgang Fleischer の研究をたどる……………編集・乙 政 潤
 2. Was heißt "Gegenwart" im modernen Drama ? ……八 木 浩
 3. カイザー文芸学の批判的一考察……………友 田 舜 三
 4. Versuch einer Interpretation von Nietzsches "Die Sonne sinkt" 山 本 博 志
 5. 科学論の新しい傾向について……………井 上 純 一
 6. 労働の二重性と労働の疎外……………芦 田 亘
 7. ワイマール共和国と文学……………布 施 俊 夫
 8. ドイツ民主共和国における社会主義農業の発展……………村 田 武
- 『SPRACHE UND KULTUR』10 (ドイツ語学科研究室 1975年 9月26日)
1. プレヒト演劇における「肯定的ヒーロー」の問題点……………丸 本 隆
 2. 『コミュニンの日々』—晩年のプレヒト(2)……………八 木 浩
 3. プレヒトの『コリオラン』改作……………市 川 明
 4. 映画の広告のドイツ語……………乙 政 潤
 5. Einige Bemerkungen zu zwei Beschreibungen des
Lokaladverbials ……野 村 泰 幸
 6. ワイマール共和国の文教政策……………布 施 俊 夫

7. A.ジーベルト「激化する EC 農業市場の諸矛盾」……………訳・村 田 武
8. 社会学的実証主義の合理性概念—「啓蒙」の論理に関する覚書……………井 上 純 一
- 『IDUN』Ⅱ (デンマーク語学科研究室 1974年10月1日)
1. Idun Ⅱ の刊行にあたって……………岡 田 令 子
2. デンマーク語の母音—質と量の関係について……………間 瀬 英 夫
3. カーレン・ブリクセン……………岡 田 令 子
4. ノルド諸語の現状と国語保護活動……………菅 原 邦 城
5. “Gennem Nøglehullet” IKEBANA……………I.R.van Rijn
6. STORE FREMSKRIDT FOR DE DANSKE STUDENTER!?!?… Ch.Rohde
- 『ロシア・ソビエト研究』10 (ロシア語学科研究室 1975年7月1日)
1. ロマノフソフの文体論とその評価をめぐって……………石 田 修 一
2. 「ソルジェニツィン問題のうけとめかたにかんする簡単なメモと
意見 (1974年春の日本批評界・論壇にみる) ……………法 橋 和 彦
3. コルホーズ制度の改革と農業の指導・管理体系—MTS改組後の
農業指導・管理機関の編成過程……………岡 本 武
4. マヤコフスキー「レーヴィ・マルシ」についての覚え書……………田 中 泰 子
5. 『ネップに関するレーニンの学説とその国際的意義 — 紹介……………小 野 堅

〔中国語学科〕

大河内 康憲

- | | | |
|--|---|------------|
| B 1 「是」のムード特性 | 「大阪外大学報」33号 | 1975. |
| 2 Oriental Studies in Japan :
Retrospect and Prospect (1963-'72)
Linguistics (A) 中国語学研究の部分 | Unesco & The Center for
East Asian Cultural
studies | |
| 3 AA 研白話文語法料の機械処理 (共同研究) | 「中国語学」222号 | 1975. 9 |
| 4 中国語の発音, 外来語, 文法と修辞, 字
と詞 etc. | NHK 中国語講座連載 | 1975. 6~12 |

西村 成雄

- | | | |
|---------------------------|------------------------|--------------|
| B 1 李大釗—1918年にいたる思想的発展過程 | 「大阪外大学報」34号 | 1975. 2 |
| 2 第一次世界大戦後の中国における民族運
動 | 「日本史研究」150・151号 | 1975. 3 |
| C 1 第一次大戦後の中国民族運動 | 日本史研究会1974年度大会
関連報告 | 1974. 11. 17 |

〔モンゴル語学科〕

橋本 勝

- | | | |
|--------------------------------------|---|-------------|
| B 1 ルイ・リゲティ: 「アルタイ語族論と語
彙統計学」(翻訳) | 「大阪外大学報」33号 | 1975. 1. 31 |
| 2 「元朝秘史」蒙古語研究の課題と方法 | 「中央ユーラシア文化研究
の課題と方法」 | 1975. 3 |
| C 1 モンゴル語の述語 | 「アジア・アフリカ文法調査
票」研究会(東京外大アジア・
アフリカ言語文化研究所) | 1975. 3. 14 |

〔インド・パキスタン語学科〕

村田 忠兵衛

- | | | |
|------------|--------------------------|-------------|
| B 1 五種不翻是非 | 「日本印度学仏教学研究」
昭和50年第1号 | 1975. 5. 24 |
| 2 法顯伝備考 | 「奥田教授喜寿祝賀論文集」 | 1975. 7. 30 |
| 加賀谷 寛 | | |
| A 1 イラン現代史 | 近藤出版社 | 1975. 9 |

〔タイ語学科〕

吉川 利治

- | | | |
|----------------------------|----------------|-------------|
| B 1 「ラオス現代文学」訳と解説 | 「アジア・レビュー」20号 | 1974. 12 |
| 2 海外昔話④ コブだらけの男 | 「口承文芸」4号 | 1975. 2. 15 |
| 3 ラオス史 | 「ブリタニカ国際大百科事典」 | 1975. 7 |
| 4 19世紀前半カンボジアをめぐるタイ・ベトナム関係 | 「アジア経済」16巻 9号 | 1975. 9 |

〔ビルマ語学科〕

原田 正春

- | | | |
|---------------|---------------|------------|
| B 1 ヤンアウンの人間像 | 「ビルマ文学研究」1号 | 1975. 9. 1 |
| 2 単調ななかの躍動 | 「アジア・レビュー」22号 | 1975. 6. 1 |

〔ペルシア語学科〕

勝藤 猛

- | | | |
|---------------------------|--------------|-------------|
| B 1 ペルシア語語彙索引の作成について | 「大阪外大大学報」33号 | 1975. 1. 31 |
| 2 ペルシア世界におけるトルコ・モンゴルの要素 | 「評林」XIV | 1975. 3. 15 |
| 3 イラン国ボレ・ノウ村の農地売買契約文書について | 「史林」58巻4号 | 1975. 7. 1 |

岡崎 正孝

- | | | |
|-----------------|-----------|-------------|
| B 1 イランにおけるカナート | 「水利科学」99号 | 1974. 10. 1 |
|-----------------|-----------|-------------|

〔英語学科〕

林 栄一

- | | | |
|-----------------------|-------------------------|-------------|
| A 1 ブロック日本語論考 | 研究社 | 1975. 6. 20 |
| B 1 There-be 構文の本質(I) | 「大阪外大英米研究」9 | 1975. 3. 31 |
| 2 日英両語表現の奥にあるもの | 「英語教育」Vol. X X IV No. 6 | 1975. 8. 31 |

金山 崇

- | | | |
|---|-------------|-------------|
| B 1 Cynewulf's Eleneの試訳(その一) | 「大阪外大英米研究」9 | 1975. 3. 31 |
| 大井 浩二 | | |
| A 1 John Berger, Ways of Seeing
(共編) | 英宝社 | 1975. 1. 10 |
| B 1 『シャーロット・テンプル』とアメリカ的想像力 | 「きやりばん」9号 | 1974. 10. 3 |

2	翻訳の文章と文体	「英語文学世界」9巻10号	1974.12.20
3	パリントンにおける大統領のイメージ	「大阪外大英米研究」9	1975.3.31
C 1	アメリカ自然主義の再検討（シンポジウム）	日本アメリカ文学会13回全国大会	1974.10.13
2	翻訳の文章と文体（シンポジウム）	日本文体論協会26回大会	1974.10.27
3	アメリカ文学におけるアメリカ性（フォーラム）	日本アメリカ文学会関西支部18回大会	1974.12.1
4	アメリカ研究とアメリカ文学研究（シンポジウム）	日本英文学会47回大会	1975.5.31

森塚 文雄

B 1	情報理論	「英語文学世界」9巻11号 英潮社	1975.1.20
2	日本語の「総主文」	「大阪外大英米研究」9	1975.3.31

竹中 靖治

B 1	ジョン・キーツのオードについて	「大阪外大学報」33号	1975.1.31
2	ワーズワスの「ルーシー詩篇」について	「大阪外大英米研究」9	1975.3.31

好田 実

B 1	Many の叙述用法	「大阪外大英米研究」9	1975.3.31
-----	------------	-------------	-----------

田川 弘雄

B 1	Work Diary にみるオニールの夫婦愛— —The Iceman Cometh の一考察	「大阪外大英米研究」9	1975.3.31
-----	--	-------------	-----------

C 1	同上	日本アメリカ文学会関西支部例会	1974.11.9
-----	----	-----------------	-----------

〔ドイツ語学科〕

八木 浩

A 1	プレヒト転機の手	講談社	1975.5.24
2	マルクス / エンゲルス 文学論（教材）	郁文堂	1975.4.1
B 1	DDR と日本のゲルマニスティク	「ワイマル友の会会報」15	1975.5.1
2	Was heisst "Gegenwart" im modernen Drama ? （独文）	「Sprache und Kultur」9	1975.3.1
3	H.ボーネルと日本学の課題	「日本語と日本文化」4	1975.7.1
4	『コミュニンの日々』—晩年のプレヒト(2)—	「Sprache und Kultur」10	1975.9.26
C 1	P.ヴァイスの記録演劇	日本独文学会研究分科会	1974.10.22

乙政 潤

B 1	H.Eggers : Deutsche Sprache im 20. Jahrhundert （書評）	「日本独文学会ドイツ語教育部会報」7	1974.10.15
2	Fleischer 教授の研究をたどる（紹介）	「Sprache und Kultur」9	1975.3.1
3	「ニュース」のドイツ語	「ドイツ文学論攷」XVI	1974.12.25

映画広告のドイツ語—キャッチフレーズ を中心に—		「Sprache und Kultur」10	1975. 9. 26
布施 俊夫			
B 1	ワイマール共和国と文学	「Sprache und Kultur」9	1975. 3. 1
2	ワイマール共和国の文教政策	「Sprache und Kultur」10	1975. 9. 26
村田 武			
B 1	A. ジーベルト「激化する EC 農業市場の 諸矛盾」(翻訳)	「Sprache und Kultur」10	1975. 9. 26
〔デンマーク語学科〕			
岡田 令子			
B 1	カーレン・ブリクセン「Den afrikanske Farm」にみる生活と思想	IDUN II	1974. 10. 1
2	カーレン・ブリクセン「カーネーション をつけた若い男」にみる文学観	「大阪外大学報」33号	1975. 1. 31
C 1	アフリカ体験と女流作家 カーレン・ブ リクセンの場合	日本比較文学会関西支部第 10回大会	1974. 12. 7
菅原 邦城			
B 1	Gutten og fanden (ノルウェー語入門)	「北欧」4号	1973. 10. 1
B 2	恋する神フレイ	「北欧」5号	1974. 1. 1
3	Gunnlaugs saga ormstungu (2)	「大阪外大学報」31号	1974. 3. 1
4	ノルド諸語の現状と国語保護活動	IDUN II	1974. 10. 1
5	アイスランド古典文学翻訳上の一問題	「北欧」8号	1974. 12. 1
C 1	Enkört översikt över modern nordisk litteratur översatt till Japanska	Nordiska seminariet, Uppsala universitet	1975. 2. 13
〔イタリア語学科〕			
池田 廉			
A 1	レオナルド・ダ・ヴィンチ『マドリッド 手稿』(共訳)	岩波書店	1975. 7. 20
2	マキアヴェリ『君主論』(部分的改訳)	中公文庫	1975. 3
B 1	『医者ダンテ論』	「評林」XIV	1975. 3. 15
2	『ダンテは医者か』	「イタリアナ」	1975. 6
3	『ルネサンスの人々』	NHK 学校放送テキスト	1975. 4. 1
C 1	ペトラルカの世界	青山学院大	1975. 9. 22
藤村 昌昭			
A 1	『ゴーギャン』(共訳)	集英社	1974. 10. 30

〔イスパニア語学科〕

山崎 俊夫		
A 1 国際観光企業体(イスパニア語版)	芸林書房	1975. 2. 10
B 1 現行コマンド遺制：イスパニア国海商法 (2)——条文訳と若干の問題点——	「大阪外大学報」34号	1975. 2. 28
三原 幸久		
A 1 チリの民話(共訳)	新世界社	1975. 4. 30
2 イスパニア・エストレマドゥーラの昔話 (共訳)	イスパニア昔話研究グループ	1975. 9. 13
B 1 背中にこぶのある男の話	「口承文芸」3号	1974. 11. 5
2 文芸春秋デラックス 日本の民話・世界の民話	文芸春秋	1975. 2. 1
3 日本語に訳された外国昔話文献 目録Ⅰ(アジア編)	「口承文芸」4号	1975. 2. 15
C 1 智恵の働かし「金の茄子」をめぐる ——三人の黄金の子供——	第3回口承文芸研究会	1974. 12. 8
2 「和尚と小僧」をめぐる ——司祭と聖器係僧——	第4回口承文芸研究会	1975. 5. 25
出口 厚美		
B 1 スペイン語動詞 paradigm の形態音韻 的側面	「イスパニカ」18号	1974. 10. 12
2 接語形代名詞の位置に関する統語的考察	「大阪外大学報」33号	1975. 1. 31
C 1 A One-Source Analysis of the Spanish SE in “se vende(n) naranjas”	関西スペイン語学談話会第 8回例会	1975. 6. 28
伊藤 太吾		
B 1 ロマンズ諸語の多様性と均等性について ——特にルーマニア語とスペイン語に関 して——	「大阪外大学報」33号	1975. 1. 31
C 1 歴史的に見たスペイン語の音節構造	関西スペイン語学談話会	1974. 11. 2
2 ルーマニア語名詞の格融合と性転換につ いて	日本ロマンス語学会大会	1975. 5. 11
堀内 研二		
A 1 ベルナルダ・アルバの家	牧神社出版	1975. 2. 10
〔ロシア語学科〕		
法橋 和彦		
B 1 「トルストイのいつわらざる声」「晩年の トルストイと革命文献」監訳	「ソヴェート文学」vol. 50	1974. 12. 25
2 「ソルジェニーツィン問題」のうけとめか たにかんする簡単なメモと意見	「ロシア・ソビエト研究」 vol. 10	1975. 7. 1
3 「トルストイとデカプリスト」	「学鑑」vol. 72	1975. 8. 5
4 シュクシン「レストランでの出来事」	「ソヴェート文学」vol. 53	1975. 9. 15

小野 堅

- | | | |
|--|-------------|-------------|
| B 1 「社会主義的土地整理および社会主義的農業への移行措置にかんする条例」(1919)について | 「大阪外大学報」34号 | 1975. 2. 28 |
|--|-------------|-------------|

岡本 武

- | | | |
|---------------------------|------------------|-------------|
| B 1 コルホーズ制度の改革と農業の指導・管理体系 | 「ロシア・ソビエト研究」10号 | 1975. 7. 1 |
| 2 「農業改革」期のソ連農業 | 「日ソ経済調査資料」No.522 | 1975. 9. 15 |
| C 1 60年代ソ連の指導・管理体系 | 社会経済学会第15回全国大会 | 1975. 6. 21 |

石田 修一

- | | | |
|------------------------|-----------------|------------|
| B 1 ロマノフの文体論とその評価をめぐって | 「ロシア・ソビエト研究」10号 | 1975. 7. 1 |
|------------------------|-----------------|------------|

〔哲学〕

大峯 顕

- | | | |
|-----------------------|-----------------|-------------|
| B 1 フィヒテにおける構想力の概念 | 「哲学研究」京都哲学会530号 | 1975. 7. 30 |
| 2 ドイツ観念論における神秘主義と形而上学 | 「評林」14号 | 1975. 3 |

〔言語学〕

崎山 理

- | | | |
|------------------------------------|-------------------|-------------|
| A 1 南島語研究の諸問題 | 弘文堂 | 1974.10. 30 |
| B 1 マライ・ポリネシア語族 | 「週刊アルファ大世界百科」230号 | 1975. 2. 5 |
| 2 原南島語における r 音再構の可能性 | 「南方文化」2号 | 1975. 9. 26 |
| C 1 比較言語学的に見たインドネシア語の twee wijzers | 第5回インドネシア学会 | 1974.11. 6 |
| 2 インドネシア語の述語 | 東京外大A.A.研 | 1975. 3. 14 |

〔国語学〕

吉田 金彦

- | | | |
|------------------------|---------------|-------------|
| B 1 国語辞典の語源記述 | 「言語生活」278号 | 1974.11. 1 |
| 2 茶のつくことば | 「淡交」342号 | 1975. 7. 1 |
| 3 万葉の「みつれ」に宛てられる漢字について | 「訓点語と訓点資料」56集 | 1975. 8. 10 |
| C 1 訓点と方言を結ぶ | 訓点語学会研究発表会 | 1974.11. 15 |
| 2 文法史における零記号の考え方 | 国語学会春季大会 | 1975. 5. 31 |
| 3 語源研究の方法 | 日中語対照研究月例会 | 1975. 6. 28 |

〔歴史学〕

廣實源太郎

- | | | |
|----------------------------|---------|-------------|
| B 1 オーストリア軍と Militärgrenze | 「評林」XIV | 1975. 3. 15 |
|----------------------------|---------|-------------|

間野 潜龍

- | | | | |
|-----|-----------|-----------------------|------------|
| B 1 | 明代の進講について | 「富山大学文理学部文学科
紀要」2号 | 1974.12.30 |
| 2 | 宦官 | 「万有百科大事典」9巻 | 1975.10.30 |

〔人文地理学〕

君塚 進

- | | | | |
|-----|-----|------------------------|------------|
| A 1 | 仏英行 | 「日本思想大系, 海外見聞集」
66巻 | 1974.12.24 |
|-----|-----|------------------------|------------|

〔法律学〕

安部 浜男

- | | | | |
|------|------------------------------------|--------------|-----------|
| B 1 | 経験法学としての国家機関論 | 「評林」XIV | 1975.3.15 |
| 貝田 守 | | | |
| B 1 | 登記における形式的審査主義 | 「評林」XIV | 1975.3.15 |
| 2 | 登記の欠缺を主張しえない, いわゆる背
信的悪意者とされた事例 | 「法律時報」47巻4号 | 1975.4.1 |
| 3 | 妻の逸失利益 | 「判例タイムズ」316号 | 1975.4.15 |
| C 1 | 妻の逸失利益 | 民法判例研究会 | 1975.1.12 |

〔生物学〕

世古口雄三

- | | | | |
|-----|---|--|-----------|
| C 1 | Conformation of Rhodopsin by
Tritium - Hydrogen Exchange
Reaction (トリチウム-水素交換反応
によるロドプシン高次構造の研究) | US-Japan Cooper. Sci.
Prog. Seminar on Visual
Pigments at Illinois
University | 1975.8.29 |
|-----|---|--|-----------|

〔保健体育〕

辻 忠

- | | | | |
|-----|-------------------------------|--------------|------------|
| B 1 | 運動ならびに温熱負荷時の体温調節につ
いて (共同) | 「評林」XIV | 1975.3.15 |
| C 1 | 運動鍛練時のタン白代謝と汗の窒素
(共同) | 日本体育学会25回大会 | 1974.10.7 |
| 2 | 運動訓練時の尿排泄窒素とタン白栄養
(共同) | 28回日本体力医学会総会 | 1974.10.22 |
| 3 | 運動訓練と体熱平衡について (共同) | 28回日本体力医学会総会 | 1974.10.23 |
| 4 | 尿中酸塩基平衡に対するトレーニングの
影響 (共同) | 日本体育学会26回大会 | 1975.9.16 |

〔留学生別科〕

吉田弥寿夫

- | | | | |
|-----|----------|--------------------------|--------|
| B 1 | 短歌と俳句の表現 | 「日本語と日本語教育」
国語シリーズ別冊3 | 1975.7 |
|-----|----------|--------------------------|--------|

2 古典現代名歌鑑賞	「大阪人」	1974.10～ 連載中
3 短歌選評	「点字毎日」連載中	
寺村 秀夫		
A 1 「あとがき：文法論について」、ロイ・ミラー編 林栄一監訳『ブロック日本語論考』所収	研究社	1975. 6. 20
B 1 表現の比較ということについて	「日本語と日本語教育」 国語シリーズ別冊 3	1975. 7
2 連体修飾のシンタクスと意味	「日本語・日本文化」4号	1975. 8
C 1 態（ヴォイス）の本質とその体系	日本語教育学会 14回大会	1975. 9. 21
氏原 寛		
A 1 カウンセリングの実際	創元社	1975. 2. 1
B 1 ある抑鬱症患者のロールシャッハテスト解釈	「大阪外大学報」34号	1975. 2. 28
2 外国人留学生に実施した英語版 UP1-A ₃ 型の結果について	「日本語・日本文化」4号	1975. 8. 20
3 チーニープロブレム・チェックリストによる在日外国人留学生の問題調査(翻訳, 原著者 ロブ・H・エルジンガ)	「日本語・日本文化」4号	1975. 8. 20
4 知能指数のはなし（母と子の教育心理学研究）	「ちあり」2号	1974.10
5 母親たちの悲しみ（母と子の教育心理学研究）	「ちあり」3号	1975. 1
6 教育ママのすすめ（母と子の教育心理学研究）	「ちあり」4号	1975. 4
C 1 女性と話すとき緊張する職員	日本心理学 39回大会	1975. 9. 6
2 登校拒否女子中学生とのカウンセリング（その1）	日本心理学会 17回総会	1975. 9. 11
山本 進		
A 1 「活用語の派生」および「参考文献」林栄一監訳『ブロック日本語論考』所収	研究社	1975. 6. 20